

## 2010年度 八戸市美術館カレンダー

4

コレクション展「和井田兄弟展」  
～書と写真 白黒の世界～

～4月18日(日)

5

コレクション展 I  
「季節を旅する」

4月24日(土)

～

7月11日(日)

企画展

特集展示  
「ふるさとを愛した画家 七尾英鳳」  
「樋口猛彦展」

4月24日(土)～5月23日(日)

特別料金 一般 300円

6

7

企画展 「国展の作家たち」

7月17日(土)～8月22日(日)

8

コレクション展 II 「宇山博明展」

8月28日(土)～9月12日(日)

9

イカノフ 第10回企画展  
「飢餓の国・飢餓村・宇飢餓の木展」

9月17日(金)～9月26日(日)

10

コレクション展 III  
「くらしと美」

10月9日(土)

～

12月12日(日)

企画展

現代作家シリーズ II  
「高橋みのる  
～木のからくりおもちゃ展～」  
「西野こよ  
～ひしぎの美～」

10月9日(土)～10月24日

11

12

特別展

「トリック・アートの世界」～視覚のふしぎ～

12月18日(土)～1月30日(日)

午前9時～午後5時

土日は午後7時まで開館

(入館は閉館の30分前まで)

1

2

コレクション展 IV「伝わる音」

2月11日(金)～4月17日(日)

3

企画展

「国展の作家たち」

棟方志功や渡辺貞一など、国画会で活躍し昭和を彩った青森の美術家たちをとりあげ、良き友でありライバルであった彼らの活躍を国展出品作を中心に紹介します。

※特別料金 一般 300円

企画展

現代作家シリーズ  
「高橋みのる～木のからくりおもちゃ展～」  
「西野こよ～ひしぎの美」

八戸に生まれ、八戸に居住しながら制作活動が続いている現代作家を紹介するシリーズの第2回目。今回は、からくりアート作家の高橋みのるさんと、菱刺し伝承の第一人者として活躍している西野こよさんを紹介いたします。

特別料金 一般 300円

特別展

「トリック・アートの世界」  
～視覚のふしぎ～



森村泰昌 《肖像(ヴァン・ゴッホ)》  
1985年、高松市美術館

高松市美術館のコレクションを中心に、視覚と固定化されたイメージに揺さぶりをかける戦後の美術を「トリック・アート」として紹介。26人の作家たちが仕掛けるさまざまなトリックを通して、見ることの不思議さとだまされる楽しさをお楽しみください。

【主な作家】

上田薫、桑山タダスキー、佐藤正明、  
高松次郎、福田美蘭、森村泰昌

【主催】

八戸市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

【協賛】ライオン、清水建設、大日本印刷

【協力】高松市美術館

※特別料金

一般 500円、大・高 300円、小・中 100円

(市内の小・中学生は無料)